

予 算 の 概 要

1 業務の予定量

・給水戸数	331,000 戸	前年度比	2,000 戸	+0.6%
・年間配水量	96,494,000 m ³	前年度比	△ 1,287,000 m ³	△ 1.3%
・年間給水量	91,380,000 m ³	前年度比	△ 1,219,000 m ³	△ 1.3%
・有収率	94.7 %	前年度比	0.0 P	

2 予算規模及び予算の概要

(1) 総事業費

(単位:千円)

令和2年度 A	令和元年度 B	前年度比	
		A-B	A/B
28,052,388	27,822,683	229,705	100.8%

(2) 収益的収入及び支出

(議案書第3条関係・・・45ページ)

(単位:千円)

	令和2年度 A	令和元年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
事業収益	17,452,644	17,345,909	106,735	100.6%
営業収益	15,483,488	15,446,958	36,530	100.2%
営業外収益	1,411,525	1,432,492	△ 20,967	98.5%
特別利益	557,631	466,459	91,172	119.5%
事業費	15,798,622	15,866,771	△ 68,149	99.6%
営業費用	14,555,007	14,341,097	213,910	101.5%
営業外費用	850,497	766,600	83,897	110.9%
特別損失	388,118	754,074	△ 365,956	51.5%
予備費	5,000	5,000	—	100.0%
差引	1,654,022	1,479,138	174,884	111.8%
純利益(税抜)	(911,416)	(775,673)	135,743	(117.5%)

(3) 資本的収入及び支出

(議案書第4条関係・・・46ページ)

(単位:千円)

	令和2年度 A	令和元年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
資本的収入	4,388,471	4,692,787	△ 304,316	93.5%
企業債	3,669,000	3,767,000	△ 98,000	97.4%
国庫補助金	284,237	288,245	△ 4,008	98.6%
出資金	155,000	322,000	△ 167,000	48.1%
固定資産売却代金	1	1	—	100.0%
消火栓設置負担金	64,108	58,791	5,317	109.0%
補償金	210,125	250,750	△ 40,625	83.8%
投資償還金	6,000	6,000	—	100.0%
資本的支出	12,253,766	11,955,912	297,854	102.5%
建設改良費	9,125,135	9,223,938	△ 98,803	98.9%
企業債償還金	3,128,631	2,731,974	396,657	114.5%
差引	△ 7,865,295	△ 7,263,125	△ 602,170	108.3%

資本的収支不足額 7,865,295 千円は、

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ① 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 730,516 千円 |
| ② 当年度損益勘定留保資金 | 5,039,576 千円 |
| ③ 建設改良積立金 | 2,095,203 千円 で補てんする。 |

3 主な事業計画

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
安全	水質管理の充実・強化	56,039	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水質管理体制の強化 56,039 <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査機器の適切な維持管理 ・水質検査機器の計画的更新及び整備
強靱	浄配水施設の計画的更新及び災害対策	1,642,767	<ul style="list-style-type: none"> ○ 配水場施設整備事業(5カ年継続事業) 1,020,600 <ul style="list-style-type: none"> ・監視制御設備更新工事(竹尾配水場他) ・緊急遮断弁設置工事(内野配水場) ・監視制御設備機能増設工事 等(内野配水場他) ・電気設備更新工事(南浜配水場) ・ポンプ設備更新工事(南浜・内島見配水場) ・配水ポンプ電気設備更新工事(内島見配水場) ○ 浄配水施設の更新及び整備 622,167 <ul style="list-style-type: none"> ・青山浄水場施設整備実施設計業務委託 ・監視カメラ装置更新工事(青山浄水場) ・監視制御装置端末機器更新工事(信濃川浄水場) ・2号濃縮槽掻寄機駆動部更新工事(阿賀野川浄水場) ・2系4号ろ過池弁類更新工事(満願寺浄水場) ・2号配水ポンプインバータ盤更新工事(戸頭浄水場) ・受変電設備改造工事(巻浄水場) <p style="text-align: right;">ほか</p>
	管路施設の計画的更新及び災害対策	5,816,711	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基幹管路更新事業 2,620,200 <ul style="list-style-type: none"> ・配水幹線の更新事業 (φ500 ～ φ800 L = 4,600 m) ○ 基幹管路整備事業 454,300 <ul style="list-style-type: none"> ・事故・災害時の相互融通を目的とする大ブロック間の相互連絡管整備事業 (φ200 ～ φ500 L = 1,700 m) ○ 配水支管更新事業 2,742,211 <ul style="list-style-type: none"> 【老朽管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・更新周期を超えた老朽配水支管を計画的に更新 (φ50 ～ φ250 L = 9,257 m) 【重要施設向け配水管の耐震化】 医療機関4施設 <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点となる行政機関や医療機関への配水支管を優先的に耐震化 (φ50 ～ φ250 L = 665 m) 【鉛給水管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・小口径管鉛給水管の更新 (φ50 ～ φ150 L = 1,648 m) 250件更新 <p style="text-align: right;">* 上記事業以外での更新見込件数 1,449件</p> <p>《参考:基幹管路耐震適合率》 令和元年度末見込:65.3%⇒令和2年度末見込:66.9%</p>

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
持続	経営基盤の強化	732	○ 水道事業経営審議会の効果的運用 732
	戦略的な広報及び お客さまの意見・要 望の把握	53,570	○ 戦略的な広報の実施 43,575
			○ 水道モニター制度の運用 359
			○ スマートフォンアプリを用いた上下水道料金収納 の開始【新規】 9,636
放射性物質を含む 浄水汚泥の適切な 管理と情報提供	380,524	○ 浄水汚泥(200Bq/kg以下)の有効利用 380,524	
技術・知識を有する 人材の確保と育成	4,365	○ 各種研修の実施 4,365	